



# 戸塚小学校だより

学校所在地 〒244-0003 横浜市戸塚区戸塚町132

Tel 881-0049・6461

Eメールアドレス [y3totuka@edu.city.yokohama.jp](mailto:y3totuka@edu.city.yokohama.jp)

FAX 881-9804

## 笑顔輝くために あいさつを

副校長 澁田 美穂

校庭の紫陽花が、登下校で通る子どもたちを見守るかのように、美しい花を咲かせています。マスク着用が日常となった学校では、登下校時に明るいあいさつの声が響くことがなくなっていました。大きな声での会話はしてはいけないからです。ご家庭や地域での「あいさつ」にも変化があったでしょうか。

令和3年度 第一回児童代表委員会の議題は「あいさつ週間」についてでした。戸塚小学校では、毎年あいさつ週間を設け、その取り組みについて代表委員会で話し合っています。例年のあいさつ週間では、運営委員会の代表児童が登校門に立ち、自ら大きな明るい声であいさつをする。登校してきた子どもたちがそのあいさつの声に笑顔であいさつを返す、あいさつの輪が広がる心あたたまる風景を見ることができました。今年は、「あいさつをすることで誰にとっても居心地のよい笑顔輝く戸塚小学校にしたいから」という提案理由でした。全校児童で話し合った結果、今まで続けていた「自分からあいさつすること」「目を見てあいさつすること」「元気よくあいさつすること」「気持ちをこめてあいさつすること」は継続することになりました。さらに、加えるあいさつの仕方として、「友だち同士では手を振る」「あいさつすることが、恥ずかしい人は、おじぎや会釈をする」ことに決めました。代表委員会で話し合い決まったことを、運営委員会児童が校内放送で発表しました。実際に「おじぎの仕方」や「会釈の仕方」の手本を示し、誰もが取り組むことができるように、わかりやすく説明していました。

「あいさつ週間」が始まりました。どの学年の子どもたちも、「あいさつすること」を意識して、「すすんで」あいさつしたり、適度な大きさの声を出してあいさつしたりする姿が増えました。子どもたちが自分たちで考えて、決めたことをしっかり取り組む姿をあちらこちらでみることができます。また、廊下ですれ違う時に、立ち止まり、目を見てしっかりおじぎをする子も増えました。子どもたちとあいさつを互いに交わす心地よさを味わい、あいさつすることの大切さを改めて実感しています。あいさつ週間の取り組みを契機に、あいさつする習慣がさらに身につくとよいなと思います。ご家庭や地域でも笑顔いっぱいあいさつの輪が広がりますよう、どうぞご協力をお願いいたします。

本校では、まん延防止等重点措置が7月11日まで延長されたことに伴い、予定していた4年愛川宿泊体験学習は急遽延期となりました。今後もコロナ禍等の状況により予定変更もあるかと思いますが、ご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

## 学校納入金について

5月25日・6月15日に前期の学校納入金の引き落としがありました。

所定の口座の残高が足りず引き落としができなかった場合、学校口座に直接振り込んでいただきます。なお、振込手数料は保護者負担となります。よろしくお願いいたします。